

2023年8月6日(日)

日本キリスト教団 <sup>きゅうほうぎょうかい</sup>久宝教会

第66巻第18号(通算3350号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

# 週報

教会標語

かみさまがすべてのひととともにおられる  
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)



へいわせいじつれいはい

## 平和聖日礼拝

せいれいこうりんせつ だい しゅうじつれいはい  
(聖霊降臨節 第11主日礼拝)

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜん そう もくとう  
前 奏 黙 禱

まね ことば しへん  
招きの詞 詩編

へん せつ  
122編 6-9節

さんび か ばん へいわ どうぐ  
賛美歌 21-499番「平和の道具と」(©JASRAC)

せい しょ ふくいんしょ  
聖 書 ルカによる福音書 10章 38-42節

いの  
お 祈 り

さんび か ばん へいわ もと ちょうさくけんしょうめつ  
賛美歌 21-578番「平和を求めよう」(©著作権消滅)

メッセージ「必要なことは一つだけ」 牛田 匡 牧師

さんび か ばん ひと きょうだんさんびかかいていいんかい  
賛美歌 21-393番「こころを一つに」(©教団讃美歌改訂委員会)

しゅ いの  
主の祈り

ささげもの  
献 げ 物 (\* )

は けん ばん かみ めぐ う せつ  
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ふく うしだ ただし ぼくし  
祝 福 牛田 匡 牧師

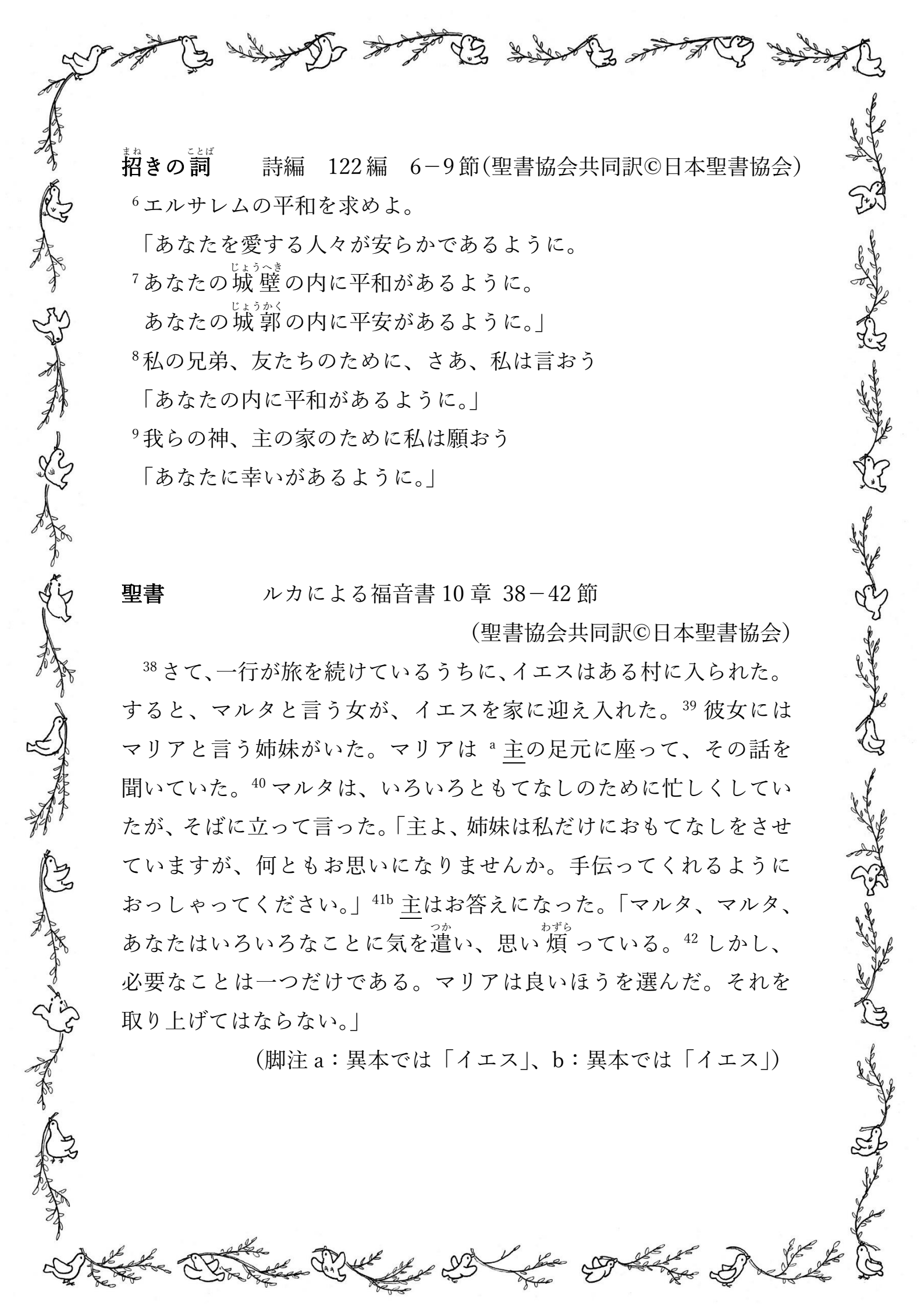
こう そう ばん きょうだんさんびかかいていいんかい  
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会)

ほう こく ページ さんしょう  
報 告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ  
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。



招きの詞 まね ことば 詩編 122 編 6-9 節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

- 6 エルサレムの平和を求めよ。  
「あなたを愛する人々が安らかであるように。」
- 7 あなたの城壁じょうへきの内に平和があるように。  
あなたの城郭じょうかくの内に平安があるように。」
- 8 私の兄弟、友たちのために、さあ、私は言おう  
「あなたの内に平和があるように。」
- 9 我らの神、主の家のために私は願おう  
「あなたに幸いがあるように。」

聖書 ルカによる福音書 10 章 38-42 節

(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

38 さて、一行が旅を続けているうちに、イエスはある村に入られた。すると、マルタと言う女が、イエスを家に迎え入れた。39 彼女にはマリアと言う姉妹がいた。マリアは<sup>a</sup>主の足元に座って、その話を聞いていた。40 マルタは、いろいろともてなしのために忙しくしていたが、そばに立って言った。「主よ、姉妹は私だけにおもてなしをさせていますが、何ともお思いになりませんか。手伝ってくれるようにおっしゃってください。」41b 主はお答えになった。「マルタ、マルタ、あなたはいろいろなことに気を遣い、思い煩わづらっている。42 しかし、必要なことは一つだけである。マリアは良いほうを選んだ。それを取り上げてはならない。」

(脚注 a：異本では「イエス」、b：異本では「イエス」)

## 《先週のメッセージより》7月30日 礼拝メッセージ

「姉の名、妹の名」より

岡嶋千宙伝道師

聖書 創世記 29章 15-20節

「ヤコブはラケルのために7年間働いた。彼女を愛していたので、それはほんの数日のように思われた」(20節)。一見すると、甘い恋心を描いたラブストーリーだけれども、そこで終わらせるわけにはいかない。ヤコブの子どもを産むことになる4人の女性たち。先程のラケル、そして、その姉レア、さらに二人の召し使いであったジルパとビルハ。彼女たちは、イスラエルの歴史を語る上で無視できない存在。それなのに、4人のうち誰一人として、自分の身に起こる重要な事柄、結婚ということについて、口を挟むことが許されていない。すべてが男性、ここでは、ヤコブとラバンの思いのままに決められていく。女性たちは、物言わない、受動的な存在として描かれている。

もちろん、地域・時代の違いはある。だから、現代の価値基準に基づいて「旧約のこの箇所は御言葉としてふさわしくない」などと、ただ批判することはできない。大切なのは、聖書全体を、すべての箇所を、神の御言葉として受け止めた上で、その中にある欠けの部分を、今生きるわたしたちの欠けや不備を明るみに出す言葉として捉え直していくこと。レアやラケルたちから3000年以上経た時代に生きるわたしたちもまた、女性に限らず、誰かを、一人の人としてではなく、一つのモノとしてとらえるようなことがあるのではないか。当然と思われている事柄、「これが社会の中での祝福」とされている事柄の背後で、抑圧されている声、なきものにされている思い、言葉、名前、命があるのではないか。確実にある。だからこそ、当然の背後に目を向ける。

自身が生きる時代、地域の文化の影響を受けながらも、当時の社会で「これこそが神の祝福を受けるにふさわしい道だ」と思われている事柄の背後に目を向けた人イエス。その姿にならって、わたしたちもまた、この社会で当然とされている価値観の背後で忘れられている人たちの存在に目を向ける必要がある。日雇い労働に従事する人たち。様々な障害を持つ人たち。多数とは異なるあり方の性を生きる人たち。外国籍の人たち。そして、ヤコブたちの時代から3000年以上経ったあとでも、今なお抑圧され、モノ扱いされる女性たち。一人ひとりの存在と声に寄り添っていく。世の中で名前すら呼ばれることのない人たちと共に歩み続けていく。世の中の当然をいったんかっこに入れて、その背後にあるものをしっかりと見つめ、そこに取り残されている一つ一つの思いを拾い上げていく。そんな一歩を踏み出す一週間を、みなさまと共に、イエスと共に、過ごして参りたいと願う。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (7月30日) 聖霊降臨節第10主日礼拝

礼拝出席 大人6名 献金 大人6,000円 中継動画再生数8回 感謝

◎次週 2023年8月13日(日) 聖霊降臨節第12主日礼拝

招きの詞 エゼキエル書 12章 21-23節

聖書 ルカによる福音書 12章 35-48節

メッセージ「〇〇は忘れたところに」牛田匡牧師

賛美歌 21-558 (©P.D.)、21-236 (©P.D.)、こ改-34 (©塩田泉)

◎お知らせ

- ・「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。感染症や熱中症の予防のためなど、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・8月11日(山の日・金) 15:00~16:30に、小阪教会にて「性的マイノリティーについて学ぶ会」が開催されます。性的指向(セクシャル・オリエンテーション)や性自認(ジェンダー・アイデンティ)を理由とする差別や偏見のない開かれた教会、社会を作っていくために、当事者の方からお話を伺う学びの会です。講師は、岡笑叶(おか・わか)さんです。2004年生まれの18歳で、現在大学の1回生。トランスジェンダーであることを公表されておられ、身体は女性だが心は男性だということです。高校1年生の時に、株式会社ファーストペンギンを設立し、講演活動などを行っておられます。

講演会の後、続けて17時から「青年交流夕礼拝と交流BBQ」も同教会にて行われます。

「学ぶ会(講演会)」も「青年交流夕礼拝と交流BBQ」のどちらも参加費は無料で、事前申込み不要ですが、それぞれにカンパ(献金)があると思います。

小阪教会へは「河内小阪」「俊徳道」駅から、それぞれ徒歩10分ほどです。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
8/13	牛田牧師	
8/20	牛田牧師	
8/27	牛田牧師	誕生者祝福式 おにぎり支援
9/3	水谷牧師	ユウカリスト 教会を考える会



### 第2回 性的マイノリティーについて学ぶ会

性的指向(Sexual Orientation)や性自認(Gender Identity)を理由とする差別や偏見のない開かれた教会をめざして

**講演 岡 笑叶(おかわか)さん**



**プロフィール**  
2004年生まれ18歳、大学1回生。  
トランスジェンダーであり、体は女性だが心は男性。  
高校1年生の15歳で株式会社ファーストペンギンを設立し、講演活動を行っている。



開催日時: 2023年8月11日(金曜日・山の日)  
15時 ~ 16時30分 小阪教会にて

なお当日会場にて学ぶ会のためのカンパがあります。  
時間に余裕のある方は学ぶ会の後、17時から開かれる青年交流夕礼拝と交流BBQにもご参加ください。いろいろな教会の青年達とわいわいがやがや楽しい時を過ごしましょう。